

# 不動産事業、レジャー事業における取り組み

## ファインガーデンスクエア

当社は、サステナビリティの視点を大切に、人と地球にやさしいまちづくり事業を目指しています。当社が開発している住宅地「京阪東ローズタウン」内に建設中の分譲マンション「ファインガーデンスクエア」では、以下の点に取り組みました。

### ● 緑あふれる庭のある生活提案

約5,500㎡の中庭を配置し、豊かな植栽計画を施しています。



ファインガーデンスクエア ▶

### ● 二重床・二重天井設計

天井および床を二重にすることで、配線・配管用のスペースを確保した設計を採用。また、一般的な設計では住戸内にある専有部の給排水管を住戸外に設置しています。リフォーム、メンテナンスが容易となり、将来の余分なコスト、環境負荷を抑えることができます。

## 不動産賃貸施設における取り組み

当社が手がける「KUZUHA MALL」(平成17年4月オープン)では、その企画段階から環境に配慮した仕様・技術を取り入れており、屋上緑化による緑地面積の確保や太陽光発電設備および氷蓄熱式空調システムの導入による運営エネルギーの低減に取り組んでいます。また、KUZUHA MALLのような新規物件のみでなく、既存ビルの設備更新の際においても、空調設備・衛生設備・電気設備の仕様を環境配慮という観点から見直し、積極的に省エネ機器の導入を検討しています。



▲ 太陽光発電パネル



◀ 発電の表示

## 比良山での取り組み

当社では、滋賀県および同県滋賀郡志賀町(現:大津市)と協議しながら、平成16年3月に営業廃止した比良索道(当社グループ会社)関連施設を撤去し、エリア一体を施設建設前の自然環境に戻す取り組みを行いました。特に八雲ヶ原湿原の再生には、建設以前の状態を知る人も少なく、過去の写真や資料をもとに地元や行政と協議を行いながら再生を進めました。また再生にあたっては、比良山周辺の森林で採取した種子から苗木を育成し植栽しました。施設撤去工事と自然再生工事は、約2年の工期で平成19年10月に完了しました。今後は、自然回復状況のモニタリングを実施していく予定です。



▲ 八雲ヶ原湿原

## 「ひらかたパーク」の取り組み

当社の遊園地「ひらかたパーク」では、環境に配慮した運営を行っています。園内では緑を大切にしつつ、積極的に植樹を行っています。また、分別ゴミ箱を設置し、ペットボトルや空き缶などの資源ゴミリサイクルを進めているほか、園内飲食店から排出する食品ゴミは、生ゴミ処理機で大幅に減量しています。また、周辺への騒音にも配慮し、環境と地域にやさしい遊園地を目指しています。



◀ 観覧車

平成19年、枚方市主催のCO2削減環境イベント「フックイルミネーション2007 in ひらかた」に参加し20時～22時の間、観覧車の照明を消灯しました。今年も参加を予定しています。



▶ 分別ゴミ箱

## 大津線の取り組み(オリジナル鉄道用品)

### エコタイル

古タイヤなどの使用済みゴムを有効活用したタイルです。再々生も可能であり、環境や人にもやさしい製品です。浜大津駅、京阪石山駅、皇子山駅、京阪膳所駅で使用しています。



▲ エコタイル

### ウッディペット

ペットボトルを100%利用した再製品で、自然木を再現し、耐久性に優れメンテナンスも簡単です。現在、大津線では浜大津駅コンコース・京阪石山駅ホーム・皇子山駅ホームで使用しています。なお、灰皿・ゴミ箱にも同様の製品を使用しています。



▶ ウッディペット

### ベジクリート

特殊なネットと不織布に万年草を組み合わせた軌道緑化シート「ベジクリート」を敷設しています。設置・施工が簡単で、保線や車両への影響もありません。緑化によるCO2削減や、夏の外気温を和らげる効果、レールの伸びを抑制する効果があります。浜大津駅・京阪石山駅・島ノ関駅に設置しています。



▲ ベジクリート

京阪グループのCSR

お客さま満足のために

株主・投資家のために

従業員のために

地域社会のために

環境への取り組み